会員 各位

公益社団法人日本麻酔科学会 教育委員会 認定審査委員会

## 手書書式の申請書類廃止について

謹啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

現在、手書書式の申請書類を使用可としておりますが、2019年4月1日以降の経歴については使用不可と致します。

2019年度以降の申請では申請書類の作成にご注意ください。

## 【概要】

手書書式(生涯ハンドブックに掲載している申請書類)の使用は2019年3月31日までの経歴のみ使用可とします。使用不可となる書類は次ページ以降に掲載致します。

2019年4月1日以降の経歴に手書書式は使用できません。

現在使用している方は至る日を最長 2019 年 3 月 31 日までで取り付けましたら、申請書類として使用できます。

注意:2019年4月1日以降の経歴を手書書式で作成・提出された場合は再作成となります。

以上、何卒宜しくお願いいたします。

謹白

丰 対 谿 膐 驐

黎					-		
完の資	· 無	· 第	· 集	· 第			
認定病院の資格	柜	柜	   梅	桓	种	卓	柜
	<u>€</u>	<u>च</u>	급	毌	<u>G</u>	<u>⊞</u>	臣
施設長署名							
幽							
	<u> </u>	. 🖽	<u> </u>	ш	Щ.	<u></u>	ш
	町	围	町	町	町	用	民
盤	枡	枡	枡	   种	#	舟	サ
	~ ⊞	~ ⊞	<b>~</b> ⊞	~ □	~ ⊞	<b>→</b> H	<b>→</b> H
	H	月	月	Ħ	. 民	月.	围
(西暦)	升	舟	中	种	争	サ	#

会員番号: 出 ※全ての申請に共通する書類となります.申請の際にはコピーを提出し,原本はお手元に保管しておいて下さい. ※各施設における施設長の署名と公印の捺印が必要となります.(ご自身が施設長の場合は,自署の上,公印 を捺印して下さい.)

袙

舢 麼 發 짺 茶

<del></del>	7		<del></del>	<del></del>			
認定病院の資格	・ 無	神・神	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・・無	・・無	・ 無
黄任者 (指導医/専門医) 署名	<b>⊕</b>	臣	· G	<b>⊕</b>	盘	- <del>□</del> -	· <del></del> 莅
連業務歴							
科関	Д	<u> </u>	Œ	ш	ш	ш	ш
盐	町	Щ	町	町	闰	闰	民
楼	枡	舟	枡	枡	枡	<u>#</u>	争
	<u>™</u>	<u>m</u> }	<u>~</u>	™ }	<b>~</b>	~ ⊞	~
	用	町	民	町	Щ	厩	闰
(西暦)	种	舟	枡	枡	#	· 件	#

会員番号: 出 ※全ての申請に共通する曹類となります.申請の際にはコピーを提出し,原本はお手元に保管しておいて下さい。 ※各施設における麻酔科責任者の署名と捺印が必要となります.(ご自身が麻酔科責任者の場合は,施設長の 署名と捺印が必要です.)

絈

(	)年度	臨床 隽	<b>養 額 告 書</b> 年 月 日·	~ 年	月 日)
	勤務状況 (日/週)		分類/手術部位別	担当症例数	指導症例数
			全身麻酔(吸入)	例	伊
			全 身 麻 酔 (TIVA)	例	侈
			全 身 麻 酔 (吸入) +硬・脊・伝麻	例	例
			全身麻酔(TIVA)+硬·脊·伝麻	例	例
		分類	脊麻+硬膜外麻酔 (CSEA)	例	例
			硬 膜 外 麻 酔	例	例
			脊髄くも膜下麻酔	例	
			伝達麻酔	例	例
			その他	例	<del></del>
应额。	/週		開頭	例	<del></del>
麻酔			開胸	例	例
			心臓・大血管	例	例
			開胸+開腹	例	例
			開腹(除:帝王切開)	例	例
		手術部位別	帝王切開	例	例
			頭頸部・咽喉頭	例	例
			胸壁・腹壁・会陰	例	例
			脊椎	例	例
			四肢(含:末梢血管)	例	纫
			その他	例	例
			神経因性疼痛例	例	例
			帯状疱疹ならびに帯状疱疹後神経痛	例	例
	/週	分類	複合性局所疼痛症候群(CRPS)	例	例
			求心路遮断性疼痛	例	例
			三叉神経痛	例	例
			頭痛・顔面痛(神経因性疼痛を除く)	例	例
			耳鼻科・眼科疾患 (顔面神経麻痺など)	例	· 例
			筋骨格系疼痛(頚肩上肢痛・腰下肢痛)	例	例
			末梢血行障害・多汗症	例	
			癌性疼痛	例	例
ペイン			その他	例	例
クリニック		治療法	星状神経節ブロック	例	例
			三叉神経ブロック	例	例
			硬膜外ブロック	例	例
			くも膜下ブロック	例	例
			胸・腰部交感神経節ブロック	例	例
			胸腔鏡下胸部交感神経遮断術	例	例
			内臓神経ブロック(腹腔神経叢、上下腹神経叢)		例
			神経根・末梢神経ブロック	例	例
			その他のブロック	例	例
			脊髓硬膜外通電法	例	例
			薬物療法	例	1

【氏 名】

麻酔科責任者(自署)

<sup>|</sup> 薬物療法 例 例 | 水集中治療部・救急部については裏面に記入して下さい。 \*年度の途中で異動された場合(非常動施設がある場合)は、本用紙をダウンロードして各施設での臨床実績報告書を全てご提出下さい。 【勤務先・住所】

(	)年度	臨床 実	績報告書(年月日	~ 年	月 日)
	勤務状況 (日/週)		分類/手術部位別	担当症例数	指導症例数
		ſ	心臟外科	例	例
			大血管外科	例	例
		術後	消化器外科	例	例
			脳神経外科	例	例
			外傷	例	例
		١	その他	例	例
		ſ	心不全	例	例
	/週	   内科的管理 {	呼吸不全	例	例
			敗血症	例	例
		į.	その他	例	例
集中治療			人工呼吸	例	例
			血液浄化療法	例	例
			補助循環	例	例
			その他	例	例
				例	例
		特殊な治療法		例	例
				例	例
				例	例
				例	例
				例	例
				例	例
			心停止	例	例
	/週	· 分類	ショック	例	例
			心筋梗塞	例	例
			呼吸不全	例	例
			脳外傷	例	例
			多発外傷	例	例
救急			その他	例	例
				例	例
				例	例
		治療法	心肺蘇生 (ACLS)	例	例
			補助循環	例	例
			気管挿管 / 人工呼吸	例	例
			開胸	例	例
			その他	例	例
				例	例

\*年度の途中で異動された場合(非常勤施設がある場合)は、各施設での臨床実績報告書を全てご提出下さい。 【勤務先・住所】

【氏 名】

麻酔科責任者(自署)